

演劇大学 in 金沢

創るは本物の力です！

2013年 **11/14[木]・17[日]** **金沢歌劇座**

こあいさつ

日本演出者協会の中心事業のひとつ、『演出家・俳優養成セミナー／演劇大学』が金沢で開催されます。この事業は、年1回で3年間の継続を目指しています。＝「創る」は本物の力です！＝をメインテーマに参加者の実力養成を行います。今年の7講座はどれも未経験者からベテランまで参加して頂ける内容になっています。

北陸の地金沢の演劇には、日本の近代演劇の黎明期から脈々と活動を続けているもの達が居ます。一方には世界的な都市化の中で独自に現代演劇を工夫して作っているグループがあります。

演劇を、生きているものの中に躍っている「大事なもの」を探り当て、舞台上で展開する＝生きる＝ことが出来るようなものにするために少しずつ視野を広げていこうという企画です。

新進気鋭の演出家、ベテランで経験豊富な演出家、スタニスラフスキー・システムの理解者、等々による実践講座です。子供からベテランまでが、「創る」ことを通して自分の「本物の力」に遭遇しましょう！

初冬の四日間、新しい出会いと新鮮な演劇体験を楽しみます。

演劇大学in金沢実行委員長 岡井直道

金沢歌劇座 〒920-0993 金沢市下本多町6番丁27番地 TEL(076) 220-2501 (代)

●北陸鉄道バス／金沢駅東口バスのりば10番より「東部車庫」「金沢東高校」「金沢学院大学」行乗車、「本多町」にて下車(約20分)

※【城下まち金沢周遊バス】11番停留所「本多町」下車 【金沢ふたつバス 菊川ルート】22番停留所「ふるさと偉人館」ご利用いただけます。

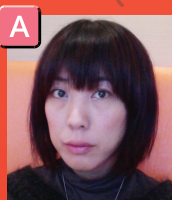
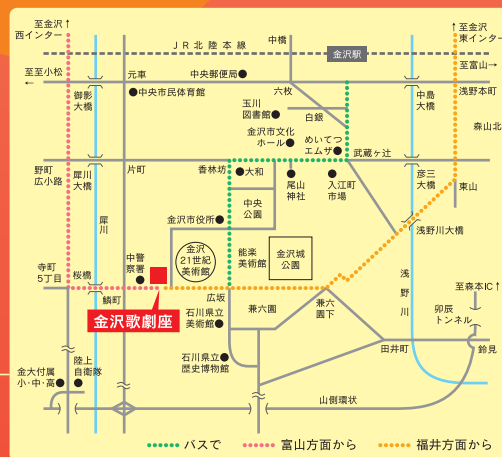
●タクシー／JR金沢駅東口から約15分 ●駐車場／1時間:250円(以後30分につき150円)

【主催】文化庁／一般社団法人日本演出者協会

【企画制作】演劇大学 in 金沢実行委員会／一般社団法人日本演出者協会

【後援】公益財団法人金沢芸術創造財団／石川県ロシア協会／かなざわ演劇人協会

【実行委員】岡井直道／本庄亮／藤本匠／小川功治朗／澤田春菜／下條世津子



A 山口 茜 Yamaguchi akane

劇作家、演出家。京都を拠点に演劇を上演するトリコ・A主宰。2007年～2009年、文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてフィンランドに滞在。2012年、『TROUVA』の劇作・演出で文化庁芸術祭新人賞受賞。近作に、トリコ・A演劇公演2013「つきのないよる」(出演／村木よし子(劇団☆新感線)ほか)での劇作・演出、南果歩×小野寺修二「人魚姫」(瀬戸内国際芸術祭参加作品)、セルリアンタワー能楽堂「伝統と創造シリーズvol.6」『サイコ』(演出・小野寺修二／出演・津村禮次郎ほか)へのテキスト提供など。



C 林 英樹 Hayashi hideki

北海道出身。早大卒、舞台作家。学生時代に演劇集団アジア劇場を創立、身体性と物語性を駆使した舞台を創造。同時期に武智歌舞伎、文案を学ぶ。文化庁派遣芸術家在外研修員としてオランダ王立芸術学校、ロンドンスタジオシアターで「多文化主義とパフォーマンス・アーツ」を研修。1990年代より海外の多数の国で多国籍の俳優を集めたワークショップを開催、共同製作舞台を上演。近年は日本初訳初演海外11戯曲のプロデュースを行う。現在、演劇企画製作団体テラ・アーツ・ファクトリー代表。



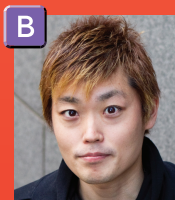
E 和田喜夫 Wada yoshio

1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。文学座養成所を経て、1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続ける。92年オーストラリアのアデレード、パース国際演劇祭で『糸地獄』を上演し絶賛を得る。01年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。また「在日」の演劇人との共同作業も多い。代表作に『糸地獄』、『居留地姉妹』、『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団 楽天団代表。一般社団法人日本演出者協会理事長。



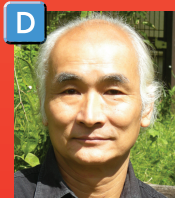
G 村井 健 Murai ken

演劇評論家。日本文芸協会会員、社団法人「日露演劇会議」専務理事、紀伊国屋演劇賞審査委員、テアトロ新人戯曲賞選考委員、JOKO演劇学校講師、首都大学東京非常勤講師。新国立劇場付属演劇研修所講師、新国立劇場演劇専門委員、05年度文化庁文化交流使(派遣ロシア)、NHK「シアター・コレクション」オフィシャル・アドバイザーを歴任。著書『シチュエーション』(五柳書院)、『日本演劇史』(新国立劇場情報センター)、共著『ロンググットバイ バタラフマとその時代』(青幻舎)、『海を越えた演出家たち 演出家の仕事④』(れんが書房)など。



B 広田淳一 Hirota junichi

1978年生。2001年、東京大学在学中に「ひょっとこ乱舞」を旗揚げし、現「アマダリ」主宰。同劇団の全作品において脚本・演出を担当し、しばしば出演する。さりげない日常会話ときらびやかな詩的言語を縦横に駆使し、身体性を絡めた表現を展開。随所にクラッキングや群舞など音楽・ダンスの要素も節操なく取り入れ、リズムとスピード、熱量と説力が交錯する「秩序立てられたカオス」としての舞台を志向している。



D 清水きよし Shimizu kiyoshi

ヨーロッパのマイムの流れをベースに、日本の伝統的な演技様式を吸収して独自のスタイルを作り上げた。軽やかで透明感のある演技で空間に自在に景色を描き出す。詩情溢れる数多くの作品から「空間の詩人」と呼ばれ、そのユーモアとベテラニズムに満ちた舞台は海外でも高い評価を得ている。代表作『幻の蝶』の能舞台での上演、『KAMEN』『KANAWA』など新しい仮面MIMEの創造への試みも意欲的に行っている。



F 末永直美 Suenaga naomi

1972年アクタープロ所属。1973年劇団獅子座(現劇団しし座)入団。以来、中心的俳優として活躍、数多くの舞台で主演。しし座退団後、2005年、演劇企画集団「VOCE企画」を立ち上げ、演技講師、司会と幅広く活躍。RADA(イギリス王立演劇学校)in東京に参加し、演劇メソッドを学ぶ。1992年より劇団ひまわり、舞夢プロ、映映プロ、NAC、専門学校他で後進の指導に当たる。関西俳優協議会 最優秀新人賞。大阪新劇フェスティバル作品奨励賞受賞。【舞台】『ハムレット』(テレビ)NHK「幸福の設計」など多数出演。

お問い合わせ先

劇団アンゲルス 電話:076-264-3078 E-mail:angelus@spacelan.ne.jp

一般社団法人 日本演出者協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎 3F

電話:03-5909-3074 FAX:03-5909-3075 E-mail:j_d_a_info@yahoo.co.jp